

この国の今、国会の今
吉川はじめ国会報告

1月18日に召集された第204通常国会は、新型コロナウイルスの収束に向け、国会がどのような姿勢で、どのような政策を打ち出すかが焦点になるはずでした。しかし、東北新社やNTTによる総務省接待問題などが浮上し、率直に言って、本来、国会で議論すべき課題が後回しにならざるを得ない状況でした。

一方、新型コロナウイルス対策では、3月の緊急事態宣言解除後に、全国で感染者数が急増し、「まん延防止等重点措置」を再び、打ち出さざるを得ないなど、政府の対応は迷走しています。ワクチン接種でも、どの程度のワクチンが、いつ自治体に届けられるのかが分からず、自治体には大きな負担がかかっています。菅総理は、「自助・共助・公助」をうたい、「公助」は自助・共助では手が回らない際の「最後の手段」だと公然と言いつけています。政府が、後手後手で迷走する原因は、「公助」を軽視する無責任な菅政権の姿勢にあると言わざるを得ません。後半国会、そして来たるべき総選挙では、国民のいのちと暮らしを守る立場にたつのは誰なのかが、問われることとなります。

解散総選挙の動向

年明け早々から解散総選挙に関する憶測が飛び交ってきましたが、いよいよ10月21日で衆議院議員の任期満了を迎えます。カギを握るのは「オリンピック・パラリンピック」と「新型コロナウイルス感染症」であることは衆目の一致するところ。オリ・パラ中止となれば、早ければ通常国会終了前の6月上旬に解散し、7月の東京都議会議員選挙とのダブル選挙の可能性が取りざたされています。もちろんこれは、新型コロナウイルス感染症の状況次第ですが、オリ・パラ開催ということになれば、終了直後の9月解散、10月投票が濃厚になります。日本選手の活躍に沸くマスコミ報道に便乗して「コロナに打ち勝ってオリンピックを開催した首相」として解散総選挙に臨みたいというのが菅政権の本音だと思われます。

いずれにせよ今秋までには総選挙が実施さ

れます。吉川後援会は、いつ解散総選挙となっても「選挙区で勝利」できるよう、万全の態勢で臨むこととします。

総会

総合後援会第8回定期総会の開催

例年5月に開催していましたが、総合後援会定期総会を、昨年は、コロナ禍の影響で書面総会としました。今年度は、コロナ対策を万全に下記のとおり開催を予定していますが、変異型ウイルスが全国的に拡大していることから、今しばらく開催の判断は見合わせたいと考えています。5月中旬には、開催の是非をご連絡いたします。

記

と き：5月30日(日) 午前11時
と ころ：臼杵市社会福祉センター

厚生

厚生活動

●暮らしの中の法律相談●

交通事故や遺産・相続問題、金銭トラブルや労働問題など、なんでも気軽にご相談ください。

◇日時…… 2021年6月12日(土)
10:00~15:00

◇場所…… 佐伯市来島町6-5
佐伯地区平和運動センター

◇申込期日-5月28日(金)
◇相談員… 中山敬三法律事務所
◇申込先… 吉川はじめ総合後援会
Tel 0972-64-0370 森迫、辛島まで

◇申込要領
① 相談申込定員は、6名です。(概ね30分)
② 相談が確定した方は、後日相談時間をお知らせします。

編集後記

重野安正先輩の訃報が4月9日の早朝届きました。重野さんが初の県議に挑戦した遠い昔。選挙戦最終日に敷戸団地を練り歩いた若い日。時雨の空に、時折指す澄明な光に虹が差していました。

重野さんは、あの虹を登って行ったのかと遠い昔の空を思い出しました。重野さんお疲れさまでした。大変お世話になりました。

吉川はじめとあなたをつなぐ

はじめ通信

総合後援会会報 はじめ通信 No.17
発行日 2021年5月1日

立憲民主党移行の経緯

吉川はじめは、2020年12月24日に立憲民主党に入党いたしました。

その経緯についてご説明します。

その発端は、一昨年12月の立憲民主党枝野代表からの呼びかけでした。それまで立憲モンローを貫いてきた枝野代表が、自民党政権に対抗し得る「大きな野党」づくりに舵を切り、社民党や国民民主党に合流を呼びかけたのです。

一方で、社民党は退潮傾向に歯止めがかからず、孤軍奮闘する大分・沖繩を除いて、得票数は低下の一途をたどっていました。

県内の社民党支持者・支持労組からも「歴史と伝統ある社民党への強い思いがある」、「さりとてこのままでは国会議員を出せなくなる」など様々な意見が出されてきました。こうしたことから、社民党県連は、この問題を下部討議に付し、2020年8月の第25回定期大会で全支部の総意として「合流に積極的に賛成する」ことを決定しました。

その後、11月の第18臨時全国大会で、社民党全国連合は、党員・党組織が、第1号議案「立憲民主党へ合流し、社会民主主義の継承・発展をめざす選択をすることも、社民党を残し、社会民主主義の実現に取り組んでいく選択をすることも、いずれも理解し、円滑に進むようにします。」を決定します。

社民党県連は、臨時全国大会に臨むにあたっての方針「①立憲民主党との合流を積極的に賛成する。②支部、党員、自治体議員など県連合が一丸となって合流する。」に従い、12月1日の支部幹事長・県連常任幹事会合同会議で立憲民主党との合流時期を2月の大分市議選、4月の佐伯、豊後大野、竹田市議選を避け2021年3月中と決定しました。

併せて、国会議員の吉田・吉川について、立憲民主党側から年内の移籍を強く要請されていたことから、2条件「①福島党首から戦力外通告された場合 ②全国連合の専従職員の処遇に責任を持つ」を

>>> コンテンツ <<<

- 立憲民主党移行の経緯
- この国の今 国会の今
- 解散総選挙の動向
- 総合後援会第8回定期総会の開催
- 厚生活動



立憲民主党枝野代表と吉川

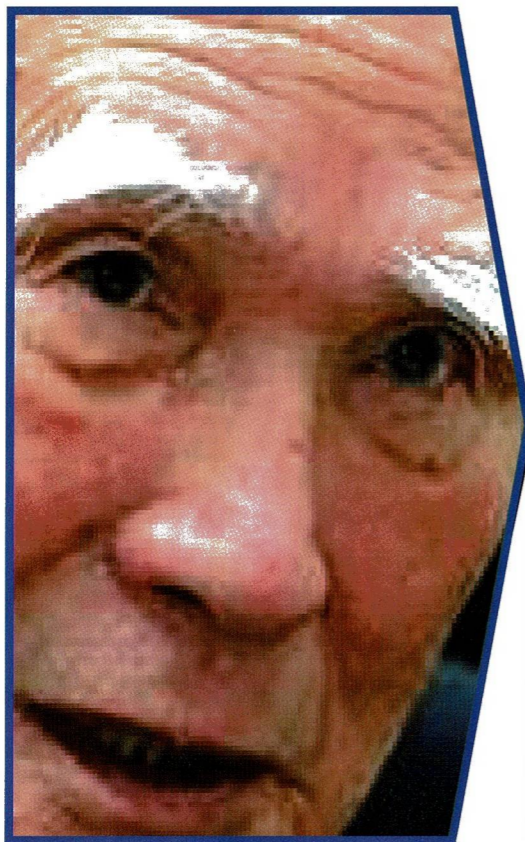
元衆議院議員・吉川はじめ総合後援会顧問 重野安正さん逝去

前衆議院議員で総合後援会顧問の重野安正さんが4月9日、心筋梗塞のため79歳で逝去されました。重野さんは2000年から2012年までの間3期11年にわたり衆議院議員を務め、病に倒れたあとを継いだ吉川が、大分の父と慕っていました。

重野さんは生前、「吉川のために立憲に行く」と家族に伝えていました。最後まで組織を思い、人を思う生涯でした。ここに生前のご厚誼に対し深く感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

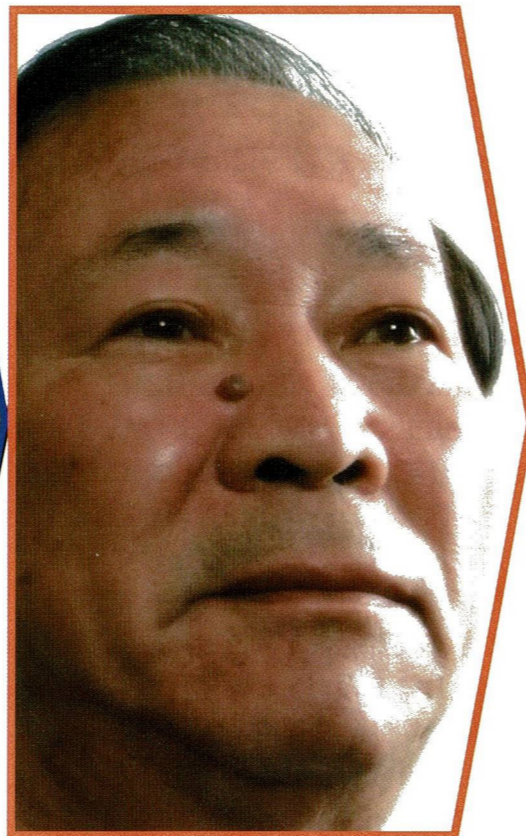


村山富市



社会党

重野安正



社会民主党

そして

吉川はじめ



立憲民主党へ

**多弱と呼ばれる野党の現状を
変えないかぎり**

日本の政治は変わらない

**国民のために身を粉にして働き
倒れた重野安正代議士の姿**

重野議員の意思を引き継ぎ闘う

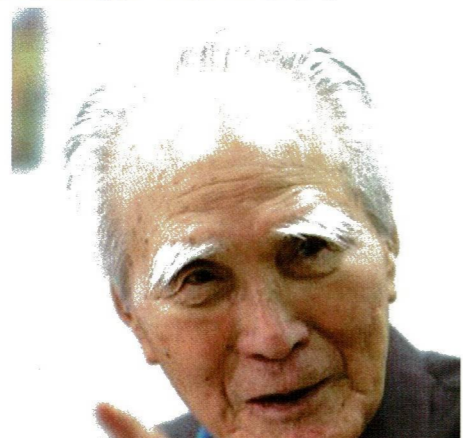
村山 富市 元首相

この度の社民党と立憲民主党との合流で、日本社会党時代から長い歴史を持つ社民党がさらに小さくなってしまったこと、さらには私の後継者である重野安正君が急逝されたことは残念でなりません。

しかしながら、日本社会党から社会民主党へと受け継がれた政治理念が、重野君の後継者である吉川はじめ君にしっかりと受け継がれていることをとても頼もしく、誇らしく思っています。社民党から立憲民主党へと党は変わっても、社民党の精神

や、重野君の志を決して忘れることなく、頑張っしてほしいと思っています。

来るべき総選挙では、多くの仲間や支援者の皆さん、自治体議員や党員の力で、何としても私たちの代表として吉川はじめ君を国会に送り出していただくようお願いいたします。

立憲民主党
代表 枝野 幸男

吉川はじめ衆院議員は昨年末、吉田忠智参院議員とともに、立憲民主党に入党してくださいました。

村山富市元総理を輩出するなど、社会党時代から輝かしい実績、そして伝統を持つ大分の地から、その系譜を継ぐ吉川さんが私たちの仲間に加わっていただいたことに心から感謝しております。

新型コロナウイルス対策を取り上げただけでも、菅政権は後手に回って迷走を繰り返し、国民の皆さんに安心を与えることができません。

いま求められているのは、子

育て世代、働く人、そして高齢者を始めとしたすべての国民の皆さんに寄り添い、不安を安心に変えていく政治の実現です。

国民から遠く遊離した自公政権の政治に終止符を打ち、政治の流れを大きく変える——吉川さんには、私と一緒に、その先頭を走っていただくことを強く期待しています。



吉川はじめの決意

初当選から8年余りがたちましたが、たくさんの出来事がありました。とりわけこの一年は、大きな変化と決断を求められた年でした。

2012年以来続いた安倍・菅政権のもとで、立憲主義が蹂躪され、行政がゆがみ、忖度がはびこり、公文書が隠ぺい、破棄、改ざんされてきました。

原因の一つに一強体制のおごりがあったことは間違いありません。同時に、政権の暴走をチェックし、食い止める役割を野党が十分に果たせなかったのも事実です。多弱と呼ばれる野党の現状を変えないかぎり、日

本の政治は変わらない、国民のための政治は実現できない——その思いの中で立憲民主党への合流を決断しました。

私の原点には、激動する政治の現場で国民のために身を粉にして働き、倒れた重野安正代議士の姿があります。その重野議員が他界されたことは残念でなりません。まだまだ教えてほしいことがたくさんありました。

2012年立候補を決意したことを重野議員に伝えるために病室を訪れたとき、重野議員が、私の手を握り、涙を流しながらかけてくれた「がんばれ」の言葉を胸に、重野議員の意思を引き継ぎ闘い続けます。